

事務事業名		74900 配食サービス事業	予算科目	会計 介護	款 5	項 3	目 1	所管課 高齢者福祉課	担当班 高齢者班	
施策体系	基本施策	27 高齢者福祉の充実	根拠法令	旭市配食サービス事業実施要綱					事業種別	<input checked="" type="checkbox"/> 主な事業
	施策の展開	52 在宅福祉の充実	戦略事業	237 配食サービス事業						<input checked="" type="checkbox"/> 国土強靱化地域計画
	施策の展開		戦略事業							<input checked="" type="checkbox"/> 新市建設計画
									<input type="checkbox"/> 定住自立圏構想	
									<input type="checkbox"/> 主要事業	

(1) 事務事業の概要

① 事務事業の期間	② 事務事業の内容 ※何をどのようにする事務事業なのか、市民が理解できるよう記述する、行政用語は使わない	
<input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 <input checked="" type="checkbox"/> 平成 18 年度～ <input type="checkbox"/> 開始年度不詳 <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 平成 年度～ 平成 年度まで	●日常生活に支障がある在宅の65歳以上高齢者(独居及び高齢者のみの世帯又は、高齢者及び心身に障害のある者のみの世帯)で、調理が困難な者に昼食時に平日5日のうち、週3回を限度とした配食サービスを行うことにより、高齢者の健康保持と安否確認を行う。 委託先: 薄田商店 寿宅食サービス(平成26年度より委託業者変更) ●利用料 1食300円	
③ 事務事業開始の経緯・事務事業の現状	④ 事務事業に関する課題・環境の変化	⑤ 事務事業に対する住民からの意見等
・平成13年9月、旧旭市で事業開始(利用者 90人 5,386食) ・平成17年は旧旭市内のみ実施 ・平成18年から市内全域で開始 調理困難な高齢者に対して栄養改善と健康保持を目的として開始。	・ひとり暮らし高齢者及び高齢者のみの世帯の増加により配食サービスの利用者が増加している。 ・平成22年要綱改正(週5回から週3回) ・平成26年度より委託業者を変更	・利用者から「おいしい」、家族から「介護の負担が減る」、「助かる」といった意見がある。 ・「口座からの引落しはできないのか」との意見がある。

(2) コスト・特定財源の状況

① 事業費の詳細(27年度の決算) 単位:千円		事業費						
1.印刷製本費	113	納入通知書発送用封筒代	単位	24年度(決算)	25年度(決算)	26年度(決算)	27年度(決算)	28年度(予算)
2.通信運搬費	110	納入通知書発送用郵便代	千円	0	0	19	11	12
3.手数料	0		千円	0	0	98	110	143
4.委託料	11,714	配食サービス委託料	千円	0	0	11	0	0
	0		千円	12,387	12,435	10,434	11,714	12,075
② 特定財源の内訳(27年度の決算) 単位:千円		事業費計(A)						
1.国庫支出金	2,175	地域支援事業交付金	千円	12,387	12,435	10,562	11,835	12,230
2.都道府県支出金	1,087	地域支援事業交付金	千円	1,536	1,556	1,962	2,175	2,258
3.地方債	0		千円	768	778	981	1,087	1,129
4.その他	7,346	地域支援事業繰入金・配食サービス事業利用収入	千円	4,658	4,718	5,155	7,346	7,569
			千円	5,425	5,383	2,464	1,227	1,274

前年度増減理由	利用者及び配食数の増加
---------	-------------

従事職員数	常時 1人	最大 人	× 目 = 延べ 0人
-------	-------	------	-------------

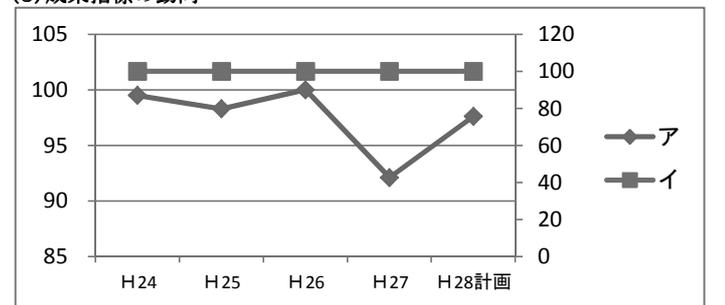
(3) 事務事業の手段・目的と対応する指標

手段	① 主な活動	⇒	③ 活動指標名	単位	24年度(実績)	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(実績)	28年度(計画)
	27年度実績(27年度に行った主な活動) 日常生活に支障がある在宅の65歳以上高齢者(独居及び高齢者のみの世帯又は、高齢者及び心身に障害のある者のみの世帯)で調理のできない者に昼食時、週3回を限度とした配食サービスと安否確認を行う。 利用者へ利用料の納付書を発行。		ア 利用人数	食	187	171	191	198	211
			イ 年間配食総数	人	12,966	13,132	13,912	15,618	16,100
目的	② 対象・意図(対象がどのような状態になるのか)	⇒	④ 成果指標名	単位	24年度(実績)	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(実績)	28年度(計画)
	対象意図 65歳以上で市内に住所があり、日常生活に支障がある一人暮らし高齢者及び高齢者のみの世帯と高齢者及び障がい者のみの世帯の高齢者 栄養バランスのとれた弁当を食べて、健康が保持される。		ア 配食サービス利用率(利用者/申請者)	%	99.5	98.3	100.0	92.1	97.6
	対象意図 65歳以上で市内に住所があり、日常生活に支障がある一人暮らし高齢者及び高齢者のみの世帯と高齢者及び障がい者のみの世帯の高齢者 安否確認がされ、安心した生活を送ることができる。		イ 安否確認を行った割合	%	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

(4) 事務事業優先度評価の結果

① 成果優先度評価結果			② コスト削減優先度評価結果			
施策貢献度	大きい	成果向上余地 かなりある	評価結果	下位 1/3	中位 1/3	上位 1/3
	普通	ある程度ある		①	②	③
	小さい	ほとんどない		④⑤	⑥	⑦⑧
			⑨	(4)		

(5) 成果指標の動向



(6) 事務事業に関する評価

① 進捗状況	<input type="checkbox"/> 完了 <input checked="" type="checkbox"/> 順調 <input type="checkbox"/> 概ね順調 <input type="checkbox"/> 停滞 <input type="checkbox"/> 実施困難									
【コメント】 (停滞・実施困難の場合、その理由)										
② 成果の状況	成果指標ア	成果指標イ	数値増=成果向上	<input checked="" type="checkbox"/> 向上 <input type="checkbox"/> 横ばい <input type="checkbox"/> 低下	比較	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度
【コメント】 (低下の場合、その理由)			数値増=成果向上	<input type="checkbox"/> 向上 <input checked="" type="checkbox"/> 横ばい <input type="checkbox"/> 低下	成果動向	24年度	25年度	26年度	27年度	28計画
					ア	6.8	△ 1.2	1.7	△ 7.9	5.5
					イ	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
③ 今年度取組事項 (今年度新たに取り組み事項について記載)	時期	内容		今後の方向性	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> その他 ()					
H28年11月	利用者にアンケートを実施し、サービスについての意見、要望等を把握する。		平成29年2月	事業としては、業者との連携も取れ順調に実施できている。利用者の声を聞くことで、サービスの向上に繋げる。						